

## 第2回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙①

### 応募者に関する情報

記入日：2012年11月30日

応募者情報	
応募 団体名	(フリガナ) エヌ・ティー・ティ トシカイハツカブシキカイシャ  (団体名) NTT 都市開発株式会社 (代表団体)  株式会社 NTT データ経営研究所
応募 担当者 連絡先	団体名： NTT 都市開発株式会社  〒101-0021 所在地： 東京都千代田区外神田 4-14-1 秋葉原 UDX 9階  部署名： 経営企画部 環境担当・CSR 推進室  役職名： 担当課長  氏名： 村田奈穂美  TEL： 03-6384-0840      FAX： 03-5294-8502  E-Mail： n.murata@nttud.co.jp
ホームページ	<a href="http://www.nttud.co.jp/">http://www.nttud.co.jp/</a>
応募団体の主たる事業 (※行政の場合は、記入は不要。最大 2000 字入力できます。詳細は別紙添付可)	
NTT 都市開発株式会社 (代表団体) (主たる事業内容) 1. 不動産の取得、処分及び管理 2. 不動産の貸借、仲介及び鑑定 3. 建築物の設計、施工、工事監理及びその受託 4. ビル及び住宅の事務機器、通信機器他什器備品及び建物内装品の販売並びに貸付 5. 住宅の建設及び販売 6. 土木建築エンジニアリング及び不動産に関する情報の収集、管理、調査並びにコンサルティング業務 7. テナントに対する通信回線の提供及び情報処理サービス業 8. 金融商品取引法に基づく第二種金融商品取引業及び投資助言・代理業 など <a href="http://www.nttud.co.jp/">http://www.nttud.co.jp/</a>	
株式会社 NTT データ経営研究所 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-9 JA 共済ビル 10 階 (主たる事業内容) 1. 企業経営および行政に関する調査研究ならびにコンサルティング業務 2. 情報および通信システムの企画・開発に関する調査研究ならびにコンサルティング業務 3. 経済、社会、産業、文化等に関する調査研究ならびにコンサルティング業務 4. 前各号に関連する教育研修・セミナーの実施・運営、情報の提供ならびに刊行物の出版 など <a href="http://www.keieiken.co.jp/">http://www.keieiken.co.jp/</a>	

## 第2回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙②

### 応募するカーボン・オフセットの取組についての基礎情報 (1次審査での重点ポイント)

応募に関して、写真（JPEG 等）や概要図（PDF 等）は別途メール等で事務局までお送りください。

応募の際にいただいた資料は返却いたしません。あらかじめご了承ください。

※記述欄が不足する場合は、用紙の追加も可能ですが、応募用紙②全体で A4 用紙 3 ページ以内にまとめてください。

※第 1 回カーボン・オフセット大賞の 1 次審査を通過した事例一覧もご参照ください。

URL : [http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/entry\\_datalist.html](http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/entry_datalist.html)

#### 1. 応募するカーボン・オフセット活動の名称・タイトル

サービス付き高齢者向け住宅におけるカーボン・オフセット

#### 2. カーボン・オフセット活動の概要

##### <カーボン・オフセットの分類>

以下の 4 分類からひとつ選び、□に✓をつけてください。

- 商品使用・サービスオフセット
- 会議・イベントオフセット
- 自己活動オフセット
- 自己活動オフセット支援

【参考】

環境省による「カーボン・オフセット第三者認証基準(Ver. 1.1)」に基づく分類

[http://www.jcs.go.jp/pdf/document/ki\\_jun.pdf](http://www.jcs.go.jp/pdf/document/ki_jun.pdf)

##### <カーボン・オフセット対象・・バウンダリ>

カーボン・オフセットの取組内容に関して、オフセットの対象範囲をお書きください。

3①-1 に記載した算定範囲と同じ。（サービス付き高齢者向け住宅「ウェリスオリーブ新小岩」居住者の皆様の日常生活における CO2 排出量）

##### <カーボン・オフセットの取組の実施期間>

2012 年度分排出量について、2012 年 12 月にカーボン・オフセットを実施予定。2013 年度以降についても継続予定。終了時期未定。

##### <カーボン・オフセットの取組に関する情報提供方法>

・プレスリリース

・NTT 都市開発ホームページ <http://www.nttud.co.jp/>

・株式会社 NTT データ経営研究所 カーボンオフセット・プロダクツ・プロジェクト (COP) (注 1) ホームページ  
[http://www.keieiken.co.jp/services/socio\\_eco/cop/index.html](http://www.keieiken.co.jp/services/socio_eco/cop/index.html)

にて実施内容を開示予定。

(注 1) NTT データ経営研究所による COP は、これまで企業の事業活動に伴う CO2 排出や、企業の社員の日常生活における CO2 排出について、2008 年から約 46,000 トンの CER の償却によりカーボン・オフセットを実施しています。

[http://www.keieiken.co.jp/services/socio\\_eco/cop/index.html](http://www.keieiken.co.jp/services/socio_eco/cop/index.html)

### 3. 1次審査項目

#### ①自らの行動に伴う温室効果ガスの排出量の認識

カーボン・オフセットの取組内容に際して、排出量の算定についてお書きください。

##### (自己活動オフセット支援の場合)

##### ①-3 利用者に帰属する排出対象活動

サービス付き高齢者向け住宅1世帯当たりの日常生活におけるCO<sub>2</sub>排出量4.76(約5)トンと設定。  
根拠:日本の温室効果ガス排出量データ(1990~2010年度)確定値(温室効果ガスインベントリオフィス)より  
年間CO<sub>2</sub>排出量=サービス付き高齢者向け住宅全45世帯×5トン=225トンと算定。

##### ①-4 利用者に対する排出量の提示方法

- ・サービス付き高齢者向け住宅における掲示板へカーボン・オフセットの実施案内を掲示予定。(掲示内容ドラフト添付)
- ・NTTデータ経営研究所より発行されるカーボン・オフセットの実施内容(クレジット償却量、償却年月日、クレジットシリアルナンバーなど)を記載した証明書を上記案内とともに掲示予定。(証明書ドラフト添付)

#### ②排出削減努力の実施

取り組まれた排出削減努力について該当とする取組に✓をつけてください(複数可)。なお、取組のアピールも含めた詳細については、応募用紙③「1.CO<sub>2</sub>排出削減努力と関係者の理解や協力」に詳しく記載して下さい。

- 節電    節水    廃棄物の減量化    省電力機器の導入    公共交通機関の利用・呼びかけ
- その他(共同キッチン(食堂)、共同浴場の設置、ライフリズムキーの導入、屋上緑化・植栽)

#### ③オフセットの手続き

##### <カーボン・オフセットに利用したクレジット等の種類>

使用したクレジット等の種類をお書きください。

GER(100%)

##### <カーボン・オフセットに利用したクレジット等のプロジェクト名称>

使用したクレジット等の具体的な温室効果ガス削減・吸収プロジェクト名をお書きください。

ブラジル国におけるN<sub>2</sub>O排出削減プロジェクト CDMプロジェクト番号0116号

##### <カーボン・オフセットに利用したクレジットの無効化に関する状況>

取消、償却実施年月、もしくはその予定についてお書きください。

2012年12月、2012年度分として225トン償却予定。(償却実施次第、国別登録簿移転エビデンス提示します)

## 第2回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙③

### 応募するカーボン・オフセットの取組についてアピールポイント (本審査での重点ポイント)

応募に関して、写真（JPEG 等）や概要図（PDF 等）は別途メール等で事務局までお送りください。

応募の際にいただいた資料は返却いたしません。あらかじめご了承ください。

※記述欄が不足する場合は、用紙の追加も可能ですが、応募用紙③全体で A4 用紙 4 ページ以内にまとめてください。

※第1回カーボン・オフセット大賞の1次審査を通過した事例一覧もご参照ください。

URL : [http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/entry\\_data1st.html](http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/entry_data1st.html)

#### 1. CO2 排出削減努力と関係者の理解や協力

- ①CO2 排出削減努力の項目（内容）について、期待した効果とその成果について具体的かつより定量的にアピールしてください。
- ②CO2 排出削減努力の必要性・重要性について関係者の理解と協力を得るにあたっての工夫とその成果をアピールしてください。

サービス付き高齢者向け住宅「ウェリスオリーブ新小岩」では、居住者の高齢者の皆様に CO2 削減努力を強いるのではなく、「心地よさ」を感じて頂きながら、環境負荷も併せて低減できるよう、以下の CO2 排出削減施策を導入しています。

##### ①共同キッチン（食堂）、共同浴室の設置

共同キッチン、浴室を設けて光熱施設を集約化することで、居住者の皆様のコミュニケーション促進や利便性向上と同時に調理、入浴時の光熱水道に係るエネルギー削減に貢献しています。

##### ②ライフリズムキーの導入

ルームキーに付いているライフリズムキーの差し込みにより電気照明を点灯・消滅することとし、外出時の電気照明消し忘れ防止を図る機能です。エネルギー使用量の削減、CO2 排出削減効果と居住者の皆様の経済的ご負担も併せて軽減できるように、通常のマンションには設置されていない省電力機器を標準で導入しています。

##### ③階段室への人感センサーの設置

高齢者向け住宅であるため階段の利用率が低いことから、階段室では人感センサーにより照明が点灯するよう配慮しています。

##### ④屋上緑化、敷地内植栽

居住者の皆様が日々の生活に「心地よさ」を感じて頂けるよう、サービス付き高齢者向け住宅「ウェリスオリーブ新小岩」では、緑化基準を 20%以上上回る緑化を実施しています。屋上緑化により、他の一般的なマンションに比してより一層の屋上表面温度の抑制、放出熱の減少を図り、ヒートアイランド抑制を行っています。

#### 2. カーボン・オフセットの内容

- ①自らが行うカーボン・オフセットの取組の意義・重要性について、社会にもたらす波及効果などの観点も踏まえてアピールしてください。
- ②自らが行うカーボン・オフセットの取組の継続性、展開への意欲や見通しについてアピールしてください。

##### ①取組の意義・波及効果

居住される高齢者の皆様に、より地球にやさしい「心地よい」住環境を提供させて頂きたいという想いから、建物への省電力機器の導入と併せて NTT 都市開発が自主的に実施させて頂いているカーボン・オフセットです。

サービス付き高齢者向け住宅「ウェリスオリーブ新小岩」（東京都葛飾区 2010 年 4 月竣工）の居住者の皆様の日常生活に伴う CO2 排出量として、1 世帯当たり 5 トン（1 世帯当たりの年間 CO2 排出量の 100%相当）の CER を償却し、カーボン・オフセットを実施させて頂きます。2012 年度分として、全 45 世帯 × 5 トン=225 トンを 2012 年 12 月に償却予定です。

省電力機器の導入とカーボン・オフセットにより、居住者の皆様の日常生活における CO2 排出量を実質的にゼロとさせて頂くことにより、居住者の皆様の新たな生活が心地よい安堵感に満たされることを願っています。同時に、高齢者の皆様にカーボン・オフセットについてご理解頂くことは、高齢化社会を迎えている我が国における低炭素社会の形成において非常に重要な普及啓発活動につながると考えています。

##### ②取組の継続性、展開への意欲

「ウェリスオリーブ新小岩」においては、2013 年度以降も引き続きカーボン・オフセットを継続する意向です。また、新たにサービス付き高齢者向け住宅を開発する場合には、同様のカーボン・オフセットを検討していく予定です。

### 3. 環境、地域・社会、産業振興等の貢献性

次の①～④のいずれか（複数可）の観点での貢献性についてアピールしてください。

- ①自らが行うカーボン・オフセットの取組から波及する河川・湖沼をはじめとする内水面や土壌・大気あるいは生物多様性といった自然環境への配慮や保全などの環境の面での貢献
- ②自らが行うカーボン・オフセットの取組から波及する地域・社会への経済的便益や効果、第1次産業と他産業との連携促進、地域活性化や一村一品活動の拡大などの地域・社会の面での貢献
- ③自らが行うカーボン・オフセットの取組から波及する中小企業振興や産業基盤にとって重要な安定的なエネルギー供給・確保、環境と調和した市場の牽引などの産業振興の面での貢献
- ④自らが行うカーボン・オフセットの取組から波及する国際貢献等、さまざまな面での貢献

④当社のマンションブランドである「ウェリス(WELLITH)」は、WELL（心地よい）とWITH（共に）から造られています。ウェリスブランドの高齢者向け住宅におけるカーボン・オフセットは、居住者の皆様に「心地よさ」を感じて頂き、さらには、マンションの「心地よさ」が、周辺地域のイメージやブランド形成、あるいは環境配慮への取組の拡大につながり、地域全体において「心地よさ」を共有して頂けるようになるという当社の願いや期待が込められています。

### 4. 普及啓発の創意工夫とその成果

- ①自らが行うカーボン・オフセットの取組について第三者である市民に伝え、理解者の裾野を広げ巻き込み、「自分ごと化する」ために行った創意工夫（イベントの開催やツールの開発等）についてアピールしてください。
- ②人々や社会に与えた影響（行動様式や考え方の変化）について、実際に得られた反響も踏まえてその成果をアピールしてください。

カーボン・オフセットの取組を、居住者の皆様および広く社会に伝えるため、以下を実施予定です。

（居住者の皆様へのお知らせ）

- ・サービス付き高齢者向け住宅における掲示板へカーボン・オフセットの実施案内を掲示予定。（掲示内容ドラフト添付）

- ・NTT データ経営研究所より発行されるカーボン・オフセットの実施内容（クレジット償却量、償却年月日、クレジットシリアルナンバーなど）を記載した証明書を上記案内とともに掲示予定。（証明書ドラフト添付）

（社会への情報発信）

- ・プレスリリース（プレスリリース原稿添付）

- ・NTT 都市開発ホームページ <http://www.nttud.co.jp/>

- ・株式会社 NTT データ経営研究所 カーボンオフセット・プロダクツ・プロジェクト（COP）ホームページ [http://www.keieiken.co.jp/services/socio\\_eco/cop/index.html](http://www.keieiken.co.jp/services/socio_eco/cop/index.html)

にて実施内容を開示予定。

### 5. ストーリー性

- ①自らが行うカーボン・オフセットの取組についての「魅力」「面白さ」「ユニークさ」などをアピールしてください。
- ②こうした「魅力」「面白さ」「ユニークさ」について、それを第三者である市民に伝えるために行った創意工夫についてアピールしてください。また、低炭素社会の実現にどのように貢献しているのか、アピールしてください。

①心地よさの共有

当社のマンションブランドである「ウェリス(WELLITH)」は、WELL（心地よい）とWITH（共に）から造られています。

NTT 都市開発では、サービス付き高齢者向け住宅において、居住者の皆様に「心地よさ」を感じて頂くため自主的にカーボン・オフセットを実施しています。高齢者向け住宅におけるカーボン・オフセットは、省電力機器の導入とカーボン・オフセットにより、居住者の皆様の日常生活におけるCO2排出量を実質的にゼロとさせて頂くことにより、居住者の皆様の新たな生活が心地よい安堵感に満たされることを願うものです。

②語り継ぐカーボン・オフセット

高齢者の皆様にカーボン・オフセットについてご理解頂くことは、高齢化社会を迎えている我が国における低炭素社会の形成において非常に重要な普及啓発活動につながると考えています。さらには、「心地よさ」が、マンションを訪れるお子様、お孫様などのご家族へと伝わることによる、「次世代に語り継ぐカーボン・オフセット」の実現を願っています。「心地よさ」を感じたご家族がそれぞれに、低炭素社会の形成に関心を抱いて頂き、行動につながることで、我が国の低炭素社会に実現に向けた裾野の広がりをもたらすと考えています。

添付1：サービス付き高齢者向け住宅における掲示板へカーボン・オフセットの実施案内文ドラフト

添付2：カーボン・オフセット実施証明書ドラフト（株式会社 NTT データ経営研究所 カーボンオフセット・プロダクツ・プロジェクト（COP）事務局発行予定）

添付3：プレスリリース原稿ドラフト

添付4：環境配慮活動の取り組み画像

以上に記載された取組について別途説明資料がございましたら、PDF の場合はメールでお送りいただくか、現物資料を郵送ください。

また、公開可能な商品・サービスの様子がわかる写真を（JPEG 等）お送りください。

**第 2 回 カーボン・オフセット大賞 応募用紙一式 送付先およびお問い合わせ先**

カーボン・オフセット推進ネットワーク事務局  
（担当：入山、井上）  
〒東京都港区芝公園 3-1-8 芝公園アネックス 7 階  
電話 03-5776-1223 ファックス 03-5472-0145  
E-Mail [award@carbonoffset-network.jp](mailto:award@carbonoffset-network.jp)